

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] クリニカルパス適応率低下の実態調査

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 富永 亨 (関節外科 クリニカルパス推進委員会・医師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：実施承認後～2022年12月末

目的：クリニカルパスは、「患者状態と診療行為の目標、および評価・記録を含む標準診療計画であり、標準からの偏位を分析することで医療の質を改善する手法」です。

当院でも提供医療の標準化・最適化を目的として、クリニカルパスの積極的な適応を推進してきましたが、クリニカルパス適応率 (全入院患者に対するクリニカルパスを適応した入院患者の割合) の年度平均が2015年度の51.7%から、2021年度は45.8%と約7%低下してきました。クリニカルパスの適応率低下は、医療の質を改善する活動を妨げる可能性があります。

本研究では、当院でクリニカルパスの適応率が低下した原因を調査するため、実態調査を行います。

実態調査により、クリニカルパスの適応率が低下した原因を明らかにすることができれば、クリニカルパスの適応率を向上させる対策を実施し、さらなる医療の質を改善する取り組みに繋げることができると考えます。

方法：単施設で行う観察研究

■ 対象となる患者さん

2015年4月～2021年3月に入院した患者さん

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者さん毎のクリニカルパス適応状況、DPC診断群分類 (DPCコード)、診療科

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

加藤 孝頼 総合企画室 (クリニカルパス推進委員会)

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971